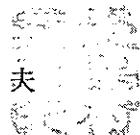


姫建第331号  
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 殿

姫島村長 藤本昭夫



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました標記の件について別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

大分県 姫島村

道路は、地域住民にとって生活するうえで必要不可欠である。

地方に道路をつくる必要はないという意見は、地域住民に地方に住む必要はないということと同じであり、地方に必要な道路のつくり方、整備の仕方(規模、幅、歩道の必要等)を考えなければならないと思う。

高速道路は全国ネットワーク化を進める上で幹線道路は絶対必要であり、その他の道路についても、どのような道路が必要であるか考えるべきである。

道路づくりは、効率化だけで進めるべきではない。

今後の道路行政についての意見・提案

② ① 地域の現状と抱える課題

様式 ②

大分県 姫島村

○現状

幹線道路である県道の改良工事は、現在工事中で、  
21年度に完了の予定である。

コンクリート舗装の村道が多く、その老朽化が進んで  
いる。

集落内の村道の道幅が狭く、車の離合が困難な箇所  
が多い。

○課題

老朽化したコンクリート舗装の道路の改良工事が必要  
である。

車の離合ができるよう、離合場所をつくる必要があ  
る。

今後の道路行政についての意見・提案

② -2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

大分県 姫島村

道路網の整備による村民が安心して暮らせ、訪れる人が楽しく過ごせる村づくり

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

大分県 姫島村

○重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 東九州自動車道の早期整備</li><li>・ 宇佐国見道路の早期整備</li><li>・ 国道 213 号線の追越車線の設置</li></ul>	<p>地域の水産物の輸送時間が短縮され、水産物の鮮度が保たれる。</p> <p>都市住民との交流が促進される。</p>	